

2026年7月9日

PRESS RELEASE

南海放送株式会社

7月18日から愛媛県美術館にて開催

「石村嘉成展 ラッピング電車出発式」

7月18日（土）から愛媛県美術館で始まる「石村嘉成展 いきものだいすき -2026 えひめ-」の開催を記念し、7月10日（金）から9月23日（水・祝）まで、伊予鉄道の市内電車にて「石村嘉成展ラッピング電車」を運行いたします。

車体には、石村嘉成さんの代表作である全長26メートルの大作「Animal History」を大胆にデザイン。電車内も、展覧会ポスターやメインビジュアルをあしらったつり革などで装飾し、展覧会一色の特別仕様となっています。このラッピング電車の運行開始を記念し、下記の要領で出発式を開催いたします。

1. 日時 2026年7月10日(金)11:30～
2. 会場 松山市駅前坊っちゃん列車乗り場
3. 出発式次第

開式のことば

主催者挨拶

来賓代表祝辞

南海放送株式会社 代表取締役社長 山内 孝雄

株式会社伊予鉄グループ代表取締役社長 清水 一郎様

アーティスト 石村 嘉成(よしなり)様

テープカット

記念撮影

電車見送り～乗車

ラッピング電車全景▼



展覧会開催概要

【展覧会名】石村嘉成展 いきものだいすき -2026 えひめ-

【開催期間】2026年7月18日（土）～9月23日（水・祝）

【開催会場】愛媛県美術館本館1階企画展示室 [〒790-0007 愛媛県松山市堀之内]

【開館時間】9:40～18:00 ※最終入場は17:30まで

【休館日】7/21(火)、7/27(月)、8/4(火)、8/10(月)、8/17(月)、8/24(月)、8/31(月)、9/8(火)、9/14(月)

【料 金】一般 (大学生・専門学校生含)1,800円(1,600円)／中・高生 1,000円(800円)／
小学生 600円 (500円)

※未就学児は無料です。

※団体（20名以上）は前売料金で当日お入りいただけます。

※障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料です。

※本展観覧当日に限りコレクション展もご覧いただけます。

【主 催】石村嘉成展実行委員会（愛媛県・南海放送）

【特別協賛】伊予銀行

【後 援】愛媛県教育委員会、松山市、松山市教育委員会、新居浜市、新居浜市教育委員会、愛媛県市町教育委員会連合会、愛媛県美術会、愛媛美術教育連盟、愛媛県文化協会、（公財）愛媛県文化振興財団、愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、読売新聞松山支局、毎日新聞松山支局、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛、四国中央テレビ、えひめリビング新聞社、RNC西日本放送、JRT四国放送、RKC高知放送、RSK山陽放送

【お問合せ】石村嘉成展実行委員会事務局（南海放送）Tel089-915-3838

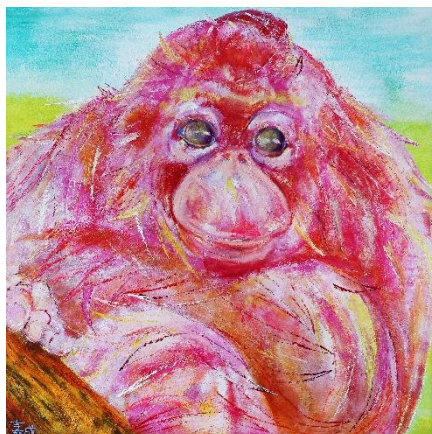
【展覧会公式HP】<https://www.rnb.co.jp/event/node/1253.php>

※記載内容に変更が生じる場合があります。最新の情報は公式HPでご確認ください。

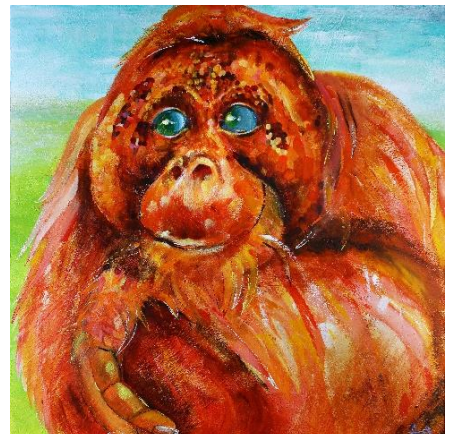
【内 容】自閉症と向き合いながら作品の制作を続ける新居浜が生んだアーティスト・石村嘉成。動物を中心にダイナミックで迫力のある絵画や版画を生み出し、2023年の愛媛展以降、全国各地で個展を開催し、多くの人々を魅了し続けています。2025年には、「EXPO2025大阪・関西万博」でライブドローイングを披露したほか、岡山、神戸、横浜、広島、宮崎などで展覧会を開催してきました。3年ぶりに地元・愛媛へ凱旋。2026年夏、えひめが再び石村嘉成ワールドに染まる一。石村嘉成の代表作『Animal History』をはじめ、新作を含む約500点の作品を展示。今回の目玉は、初公開「The WALL」。小さな作品243点を作品の壁にみたてた圧巻の展示も登場します。さらに、繁殖を目的としてインドネシア共和国から愛媛県立とべ動物園に新たに迎えたオランウータンのメス「ジェニファー」とペアリングの相手オスの「ハヤト」の作品が早くも愛媛県美術館にお目見え。2026年5月17日(日)第76回全国植樹祭えひめ2026にて天皇皇后両陛下とご懇談。天皇皇后両陛下にご高覧いただいた作品でとべ動物園の人気者ピースを描いた「誰かを待っているシロクマちゃん」も愛媛初公開にて展示します。多くの皆様のご来場をお待ちしております。



誰かを待っているシロクマちゃん



仲良しのボルネオオランウータン・ジェニファーちゃん



仲良しのボルネオオランウータン・ハヤトくん

石村嘉成 プロフィール

作品は僕のことば

愛媛県新居浜市在住のアーティスト。2歳で自閉症と診断。家族や周囲の支援を受け、自立に向けて厳しい療育に向き合う。

2013年に第2回新エコールドパリ浮世・絵展
ドローイング部門優秀賞 2016年環境白書表紙絵コンクール最優秀賞等、国内外で高く評価されている。現在は、個展や講演会等で多くの人に感動と元気を与えている。作品から石村嘉成の“ことば”を感じてください。



展覧会メインビジュアル



【お問い合わせ先】

石村嘉成展実行委員会事務局（南海放送）TEL089-915-3838
（担当：村上）